

津久井中央ロータリークラブ



ロータリー:
変化をもたらす

事務所・例会場

相模原市緑区中野 1029 津久井商工会館 2F

TEL 042-780-0201 FAX 042-850-4830

例会日 毎週木曜日 時間 12:30~13:30

会長 森田正紀 幹事 杉本信一



第 1119 回 平成 29 年 9 月 7 日(木曜日)《7》

司会 高橋幸一 SAA 会長 森田正紀 会長 斉唱 君が代 四つのテスト

会長挨拶 森田正紀会長

今日は秋の話をして頂きたいと思います。春の七草は皆さんご存じだと思いますが、秋の七草というのものもあるのご存じでしょうか。

秋の七草は万葉集に収められている山上憶良の二首の歌が始まりです。

「秋の野に 咲きたる花を 指折り かき数ふれば 七草の花」

「萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花 藤袴 朝貌の花」

「秋の野に咲く花を指を折りながら数えてみたら、七種類の花が美しく咲いていた」という首ともう一つ、その名前を詠んだ首です。

「春の七草」は無病息災を願って「七草粥」として食べますが、「秋の七草」は見て楽しむものだそうです。

古来、秋の野花が咲き乱れる場所は花野といい、散策して短歌や俳句を詠むことが風流とされてきました。ちなみに尾花はススキのことだそうで、朝貌の花は現在の朝顔ではなく、日本古来の桔梗を指すそうです。

秋の七草にまつわる知識としましては、桔梗は夏の浴衣や着物の柄として描かれることが多く、特に晩夏を象徴する花というイメージが強いので、夏の花か、秋の花か疑問に思うかもしれません。これは一年を二十四に分ける二十四節気で見ると桔梗の開花時期は 8 月の上旬、立秋頃であるため、夏の終わりを知らされる花ということで、秋の訪れを告げる花でもあるようです。

また、撫子の花の「撫子」は日本古来の「河原撫子」を示し、日本女性の代名詞とされている「大和撫子」はこの花の別名です。ちなみに愛児を失った親が子供の形見として撫でたことが由来で「形見草」とも呼ばれています。

秋の七草は公園や道端など身近な所に咲いているそうです。散策をしながら楽しんでみてはいかがでしょうか。

幹事報告 杉本信一幹事

週報受領

相模原柴胡 RC 相模原橋本 RC

ロータリー関係受領書類

ガバナー事務所

大谷ガバナーよりガバナー訪問お礼状

2019 年規定審議会制定案の地区承認に関する通知

第 2 ゾーン RI 理事指名委員会地区代表委員の推薦要請通知

社会・国際奉仕セミナー開催案内

基本的教育と識字率向上月間リソース案内

9 月のロータリーレート 1 ドル=109 円

地区大会に関する通知

ロータリーの友事務所

ロータリーの友 9 月号

相模原南 RC

地区大会昼食案内通知

【出席報告者 山崎和彦委員長】

現在会員数	出席対象数	本会出席数	本会欠席数	本会出席率	前回修正出席率	前々回修正出席率
17	15	13	2	86.67%	93.75%	87.50%
本日欠席者	沼崎会員、小山会員					

津久井 RC 相模原中 RC 相模原柴胡 RC
相模原グリーン RC
例会変更通知

その他の受領書類
津久井商工会
津久井商工会工業部会・視察研修案内

相模原市地域福祉課
第 35 回市民福祉の集い案内通知

ゲスト紹介

山口弘一様 津久井青年会議所理事長



卓話

山口弘一 津久井青年会議所理事長

今、ご紹介頂きました津久井青年会議所第 36 代理事長の山口弘一と申します。大先輩方を前にして恐縮でございますが、ご指名頂き機会を頂きましたので、少しお話をさせて頂きたいと思えます。

青年会議所に入会して思うこと、そしてこれからのことをお話したいと思います。

私は 1979 年 2 月 5 日に相模湖の牛乳屋の三代目として生まれました。父は以前、皆様にお世話になりました山口武次で西東京ベンディングの社長をしておりました。

私は父の会社には入らず、他の会社に就職しました。当時は自分の事しか考えず、自分の境遇を恨むような気持ちもありました。しかし、父の会社が人手不足になりまして、父の会社で働くようになって 5~6 年経った頃、会社が立ち行かなくなり、その後、今のナショナルトータルビレッジに入社しました。そして水の事業を始めたのが 10 年前くらいになります。

その時に当時の理事長に青年会議所に入らないかとお誘い頂きましたが、水の事業を 1 人でやっていたので時間がなかなか取れない状況でした。でも実は入りたくてうずうずしていま

した。なぜ青年会議所に入りたかったのかというと、自分を変えたいという気持ちからでした。

甘えかもしれませんが、人との出会いが自分の人生を変えてきたことが多かったのも、「誰かと出会えば自分を変えてもらえるのではないか」という思いがありました。

2011 年 4 月に青年会議所に入会しまして、総務委員会に配属されたのですが、毎週のように委員会がある忙しい日々でした。

こちらにいらっしゃる高橋先輩が当時、神奈川のブロック会長をされていましたが、2012 年に関東地区協議会の会長をされるということで、私が事務局次長の役職を頂きました。高橋先輩は雲の上の人という存在で、今でも一番尊敬している先輩であります。私が今理事長になれたのも、そのスタートがあったからだと思っております。

また、松本先輩も同期入会で私の大切な友人であり、先輩であり、会社の顧問税理士でもある方です。

青年会議所の活動では色々な役職を与えて頂き、2013 年に総務委員長ということで初めて理事となりまして、それから理事長になるまで出向しない年が無いくらい、出向が当たり前という年月を過ごしてきました。

昨年は青年会議所全国レベルの大会であるサマーコンファレンスの運営特別委員会のスタッフとして、全国各地を回らせて頂きました。

私は相模湖で生まれ、津久井の地域で育ち生きてきた行動範囲の狭い人間でしたが、青年会議所を通じて日本全国行ったことのない地区がなくなりました。

それによりわかった事は、実際に自分の目で感じることで、テレビの報道などで見ることはだいぶ違うという点と、色々な地方と津久井を比較すると津久井は未来が明るいと思えることです。相模原市はリニアの開通もありますから、まだまだ可能性があると思えます。

青年会議所の活動をする中で、今は地域のことや地域の子供達の未来なども色々考えるようになりました。

自分の事業では昨年 11 月から牛乳配達を始めました。今地域を見渡せば高齢者ばかりです。今後スーパーも立ち行かなくなって閉店してしまったら、高齢者はどうなるのだろうかという思いから、将来的な事も考え高齢者向けに始めました。今現在 360 件ほどに伸ばすことができ、ニーズが無くはないと感じています。

私は青年会議所に入ってなかったら、地元を見てビジネスをしようとは思わなかったでしょう。自分の利益だけを考えていたと思えます。

不動産業の免許を取得したことにも理由がありまして、相模湖地区の不動産業の方々は高齢

化しており、後継者も不足している状況です。相模湖は一番人口が減っていきまして、40年後の人口推移だと2000人を割るという中で、人口を減らさないために不動産業でお手伝いができないかという思いを持ちました。

経営者として未熟であり、物事もあまり知らないままやってきましたが、今はこの青年会議所というもののシステムを使って会社を運営させてもらっています。

ここにいらっしゃる皆様の中には先輩も多いのですが、青年会議所に入る前は皆様のお顔も名前も存じ上げませんでしたし、人から声を掛けられることもありませんでした。今では色々な方が「頑張ってるね」と言って下さいますので、そう言って頂けるこの地域をますます大事にして、この地域で皆さんの役に立ちながら最後までやっていきたいと思っております。また雇用も

生みながら、この地域に住む人も増やして働く所も作っていきたくて思っております。

本年度は「道をひらく」というスローガンのもとに青少年まちづくり、人材育成を軸に事業を行っています。また35周年を迎えまして一度ここで過去を振り返り、何を大事にして、今現在どのような状況で、未来に何を残せばいいのかということを一かかけてやっています。

また人材の育成については、自分がお金の面で苦勞をいたしましたので、経営者として経済的にも自立した人材の育成ということにも力を入れながら、事業展開をしております。

よりよい津久井地域になるよう皆で頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。私からの講話を終了させていただきます。

スマイル委員会 山崎和彦委員長

『スマイル報告 山崎和彦委員長』



津久井中央 RC

森田正紀会員

久しぶりの例会です！BBQでは皆様お疲れ様でした。楽しい1日がすごせました。山口様、本日は卓話ありがとうございました。入会楽しみにしておりますので宜しくお願いします。

杉本信一会員

山口様、卓話ありがとうございました。息子をよろしく。

高橋幸一会員

本日の沼崎さんの検査うまくいくよう、沼崎さんの分もスマイルします。

小川洋一会員

山口理事長、ようこそお越し下さいました。再来年JC卒業と同時に入会します！ということで心よりお待ちしております。

田畑和久会員

久しぶりの例会です。皆様にお会いできて大変うれしいです。山口理事長、今日は宜しくお願い致します。

前沢弘之会員

山口理事長、ようこそ。卓話をありがとうございました。若い時の苦勞をJCや仲間が支えてくれる話の続きは、ロータリーにつながっています。お待ちしております。

具 尚禮会員

山口さん、ようこそお越し下さいました。これが良い縁になることを願っています。ポーッとしたりしたら2駅も過ぎて歩いてきました。バスの中でポーッとすることが好きで免許がとれない具です。

水野 茂会員

沼崎さんが元気になるようにスマイルします。

松本夏樹会員

山口理事長、貴重なお話をありがとうございました。あと少しですが、JC頑張ってください。

井上 旭会員

前回8月26日のBBQは心配した雨も影響がほとんどなく楽しい一時でした。2次会が異常に盛り上がったのはどうしてでしょう。今回親睦委員会を開催しなかった事を委員の皆さんにお詫びします。

八木 勉会員

遅刻してしまいました。すみません。

山崎和彦会員

夏もいつの間にか過ぎてしまいました。もう秋の気配を感じます。家の周りは今年の夏は「せみ」の声が少なかったですが、「こおろぎ」などの虫の鳴き声は今盛んに聞こえています。これからは過ごししやすい季節になります。元気に頑張ります。